



みんなで進めよう ごみの減量化とリサイクル

私たちがふだん、あたり前のように出しているごみ、一人が出すごみの量は少しでも、県内では年間200万トンを超えてマリンスタジアム8杯分のごみを出しています。

年々増え続けるごみ。

このごみを減らすには、発生したごみを再び資源として生まれ変わらせる——「リサイクル」が必要です。

千葉県や県内市町村は「ごみ・ゼロ成長社会」建設を目的に、平成9年度「ごみ減量化推進アクションプログラム」を策定し、県民一人ひとりがごみを減らし、リサイクルを心がけるようお願いしています。

買い物時にお店の袋をもたずに、自分のバックに入れて帰る、そんな小さな心づかいがごみの減量化につながります。

できることから一歩でも行動を共にしていただければ幸いです。みなさんのご協力をお願いします。

3つのポイント

- ①ものを大切にし、ごみの減量化に努めましょう。
- ②分別収集に努めましょう。
- ③再生品など環境にやさしい商品を利用しましょう。

リサイクル生活のアドバイス

（商品の購入）

- 計画的な買い物を心がけ、衝動買いをやる。
- 使い捨て用の商品は買わない。
- 過剰包装は辞退する。
- プラスチック製のレジ袋などのごみをへらすため、買い物袋を持参する。
- くり返し使える容器のものを優先し、詰め替え商品などを買う。
- 再生原料を使用した商品を多く買う。
- 再生が容易な商品を買う。
- エコマーク、グリーンマーク等の環境に配慮した商品を買う。

（商品の使用）

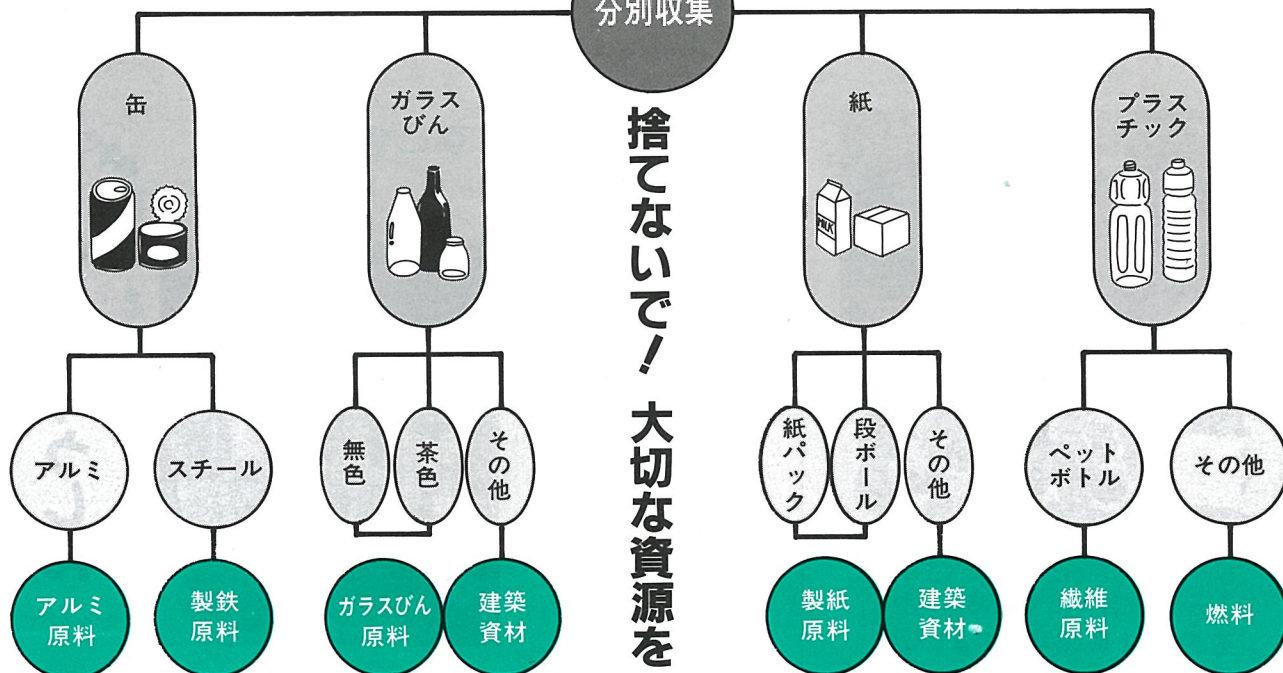
- 購入した商品は大事に長く使用する。
 - 故障した場合には、できるだけ修理する。
 - 食料品は、必要以上に調理せず料理は残さず食べる。
- 以上のことに心がけ、ごみを出さないようにしましょう。

（ごみを捨てる際に）

- 再生の方法や使いみちがないか考える。
- 冷蔵庫などフロンを使用している製品は、販売店に回収を依頼する。
- 資源ごみの分別収集に積極的に協力する。
- 使用済みのトレイなどは、スーパー等の回収容器に入れる。
- コンポスト化容器等によるごみの自己処理が可能な場合は、これによる減量化に努める。

分別収集

捨てないで！
大切な資源を



8月10日(日)
ごみの直接搬入日

受付時間 午前8時30分～12時
午後1時～4時30分
料金 100kg 400円

問合せ 八日市場市ほか三町環境衛生組合
☎733036